

## ▼アイモビーグ皮下注 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 エレンマブ (遺伝子組換え) Erenumab (Genetical Recombination) 【分類】 ヒト抗 CGRP 受容体モノクローナル抗体

【単位】 ▼70mg/皮下注ペン [1mL]

【常用量】 70mg を 4 週間に 1 回皮下投与

【用法】 上腕部, 腹部, 大腿部のいずれかに皮下注

投与開始は医療機関で実施

有効性評価期間 3 か月

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 腎機能低下は PK に影響しない (1)

【特徴】 片頭痛発作の抑制目的に適用. CGRP 受容体に作用し, 内因性 CGRP の受容体結合を防ぎ, シグナル伝達を阻害する.

【主な副作用・毒性】 アナフィラキシー, 発疹, 腸閉塞, 便秘, 傾眠, 不安, 脱毛, 口腔内潰瘍など

【安全性に関する情報】 抗エレンマブ抗体産生 3.7%に認められているが中和抗体の産生例はない (1) 免疫原性は低い (Zhou Y, et al: Cephalalgia 2022 PMID: 35272533)

【吸収】 吸収半減期 1.6 日 (Vu T, et al: Pharm Res 2017 PMID: 28593473)

【F】 82% [sc] (1) 74% [sc] (Vu T, et al: Pharm Res 2017 PMID: 28593473)

【tmax】 5.6 日 (1)

【代謝】 受容体介在経路もしくは蛋白の異化により分解消失 (1)

【排泄】 分解される (1)

【t1/2】 11.4 日 [iv] (1)

【蛋白結合率】 資料なし (1)

【Vd】 3.86L/body [iv] (1)

【MW】 14.9 万

【透析性】 資料なし (1) 透析されない (5)

【薬物動態】 受容体 IC50=255 ng/mL, IC90=1134 ng/mL (Vu T, et al: Pharm Res 2017 PMID: 28593473)

【O/W 係数】

【相互作用】 スマトリブタンとの PK/PD の相互作用を認めず (de Hoon J, et al: Cephalalgia 2019 PMID: 29783863)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】 三叉神経痛にも効果がある症例がある (Katsuki M, et al: Cureus 2023 PMID: 37038564)

抗 CGRP 抗体の無効例での切り替え治療は有益である可能性がある (Overeem LH, et al: Front Neurol 2023 PMID: 37034092)

難治症例への有効性示唆 [系統的レビュー] (Bagherzadeh-Fard M, et al: Int Immunopharmacol 2023 PMID: 37012858)

【更新日】 20240729

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。